

三条別院のご案内

真宗大谷派 三条別院

TEL: 0256-33-0007

E-mail: sanjo_betsuin@wing.com.ne.jp

三条別院に思う

【特別編特別編⑬感染症流行下の地域おこしについて】
二〇二〇年に三条中央商店街にSANJO BLANC
(サンジョーブラン)という喫茶店ができました。三条市
から委託された地域おこし協力隊のお店で、コミュニティ
スペースとしてイベントやワークショップも開催してい
ます。新型コロナウイルス感染症流行下で様々な業種の方と対話
をされているコミュニティ・コーディネーターの池田和
也氏にその一端をお聞きします。



【 BLANC のコンセプトは「言葉とアートを愉しむCAFE」 】

▼株式会社FoundingBase UICU

地方自治体と連携し、地方経済の活性化に取り組んでいます。三条市では、「移住定住者の促進」をテーマに、ツアーコンテンツの開発や空き家の魅力化、地域コミュニティ造成のためのコミュニティカフェ「SANJO BLANC」の運営などを行っています。

▼コロナ禍における地域での暮らし

我々が三条市での活動を始めたのは、二〇一九年の十一月。ちょうど新型コロナウイルスの存在が世界的に明らかになった頃になります。御存知の通り、人々の生活スタイルが一変し、外出自粛や家で過ごす時間が増え、移住したての我々もストレスを感じることも多かったことを覚えていきます。特に、本寺小路の飲食店や、三条市内の商工業者の方々にとっては、類を見ないほどの過酷な時期だったのではないでしようか。生活スタイルの変化に順応していく中で、自分たちに出来ることが何なのかを考えていく中、新しい活動に取り組み始めました。

▼自分たちがupdateメンタンス

まちのことをまだまだあまり分かっていない中ではありましたが、今必要とされていることは何なのか、自分たちだったら出来ることは何かを常々考えていました。幸い、新しい生活環境にもすぐに適応しているメンバーも多く、自分た

ちにはできても、地域の人にとってはそうでないことを模索した結果、飲食店支援のために始めた、「三条エール飯」(※)と、三条出身の学生支援のために始めた「三条縁むすび」をスタートさせました。今ではテイクアウトや、学生支援も定着し、地域の生活の一部となってきました。本当に嬉しく思っています。日々変化する環境の中でも、自分たちがどうその状況を愉しみながら、自分たちだけで完結せず、地域を巻き込みながら新しいことにチャレンジできるかをこれから大事にしたいと思えます。

▼これからの話

緊急事態宣言の再開や、東京オリンピックなど、これからも人々の移動やこれまで通りの生活が叶うようになるには、時間がかかるものだと思います。しかしながら、今だからこそ出来ること、感じられることもあるのではないでしようか。中々会えなくなったりからこそ感じる人と人とのつながりや、地域で暮らすことの温かさなど、現状に悲観的になるのではなく、今この状況をいかに良いものに出来るかどうか、愉しみながら実践し続けていきたいと思えます。



【 BLANC で開催されたイベント 】

Q. 自治体と連携しながらということですが、三条市の「地域おこし協力隊」ということになるのでしょうか？

A. そうです。三条市は特に地域おこし協力隊は多く、約三十五名います。下田地区に二十名、三条地区に十五名います。我々はFounding Baseの社員ですが、形としては「まちなか」の活性化に従事しており、三条別院周辺も含むまちなかエリアの賑わい創出を委託されています。

Q. 新型コロナウイルス感染症が流行する中で、もともと賑わいが減りつつあった中央商店街にカフェであるSANJO BLANCをオープンしたというのは、大変だったのではないのでしょうか？

A. 実は、カフェをしながら、空き店舗の問題に取り組んでいます。中央商店街をはじめとして、三条市内に空き家・空き店舗が多数存在し、それをリノベーション等、活用して町を活性化することも目的の一つです。宅建や不動産鑑定士の資格の取得にも挑戦しています。



【広報誌掲載の池田氏の写真】

Q. 実際に住んでみて三条はどんな街でしょうか？

A. 実は私は佐賀県出身で、「適度に都会」で三条はかなり住みやすいと感じています。また、お酒は好きなので本寺小路を中心に積極的に飲食しています。グループマップで行ったところ、これから行きたいところをチェックしています（実際にみせてもらう）

Q. これは、かなり制覇していますね。こんどぜひ一緒に本寺小路の魅力について語り合いたいですね。

（※）四月にエールマップを作製した際、別院は写真の提供と配布のお手伝いをさせていただきました。また、十一月にはエールマップお取り越し版を作製していただきました。

池田 和也 氏
（株式会社 Founding Base）

○次回の「三条別院に想う」は、

富沢栄昌氏（第二十一組超願寺）より

ご執筆いただきます

【今回は特別編④西堀は】

新潟県の新型コロナウイルス患者も四月に入り過去最高人数を更新する一方で、高齢者を中心にワクチンの接種もはじまりました。この記事で本寺小路の様子等は報告してきましたが、現在飲食店の営業時間短縮要請がでている新潟市の中心（古町等）の様子についてお聞きしたいと思います。

三 条 別 院 公 開 講 座



二〇二二年は越後の念仏者曾我量深師（二八七五（明治八）年～一九七二（昭和四十六）年）の没後五十年にあたります。写真は晩年に三条別院の書院にて講義をされている姿です。曾我量深師の生涯については、近年は戦争責任等の影の面も併せて研究がなされていますが、ここ新潟には直接その警咳に接した方々も多く、思想は難解であったが、最晩年にいたるまで常に

篆刻教室報告

お聖教を離さずに学ばれ続けた姿に心を動かされた方も多く聞きます。没後五十年にあたり、新潟親鸞学会にご協力をいただき曾我量深師の祥月命日の六月二十日に三条別院公開講座を開催することになりました。三条別院では曾我師の「分水嶺の本願」についてを中心に「講義いただきます」。

なお、前日十九日は吉運堂サルナートにて、新潟親鸞学会第十六回（白根）大会があり、十五時から長谷正當氏の記念公演「親鸞聖人の往生観」（資料代五百円）があります。近年「往生」という概念をめぐる活発な論争がありますが、長谷先生は曾我量深氏の理解を中心に、京都学派の思想も背景にしながら研究されています。それをふまえての講演になりそうだと思います。こちらにも公開されているということ、ぜひ併せてご参加ください。

- ◇日時 六月二十日（日）午後二時～四時半
- ◇講師 長谷正當氏（京都大学名誉教授）
- ◇講題 正定聚に住するということ
—曾我量深先生の「分水嶺の本願」に学ぶ—
- ◇聴講無料 どなたでもお参りいただけます。

▲両日、講師の著作を法蔵館書店が出張販売（若干の割引あり）します。

▲新型コロナウイルス感染症のために方途の変更や中止の決定があった場合、三条別院ホームページにて告知します。

二〇二二年十月からはじまった三条別院書道教室（東友会）。昨年五月・六月は新型コロナウイルスのため休会になるも、七月からZOOMを使ったオンライン指導に切り替え、九年目を迎えた二〇二〇年十月から感染症対策を徹底した上で別院同朋会館での練習を再開しています。生徒の中には有段者も生まれ、作品に押す篆刻印が必要になってきました。先生からの提案で「せっかくならば自分で彫ろう！」と一般にも広く呼びかけ四月七日に「初歩の篆刻教室」を開催しました。昼の部十六名、夜の部二十名、計三十六名の参加があり、石に転写した文字を篆刻刀で一心不乱に彫りました。

さて、新型コロナウイルス感染症によりデジタル化が進む昨今、やり玉に挙げられるのが判子。スピードが求められる中で、決済までの時間がかなりすぎる、むしろこれまで大切にされてきた慎重さが足かせになる、そして何より直接「手で押す」ということがウイルスを拡大させると、判子廃止の流れが進んでいます。二〇二二年三月二十一日の日経新聞の記事には「権威の象徴だったハンコが、歴史の中で、人々の生きる上での権利と深く結びついて機能してきた」とあります。庶民が判子を持てるようになったということは、画期的であり、実は権力に抵抗しながら勝ち取ってきた歴史なのです。判子レス社会になりつつあり、手描き文字も減ってきたが、

自分のなまの生を表現するため、人はあえてアナログを志向していくのかもしれない。書道教室の生徒を継続募集中です！

○篆刻とは

篆刻とは石を彫って印象を作成すること。主に中国古代文字である篆書を印文に彫ることからその名がある。

白文（陰刻）・朱文（陽刻）等あるが、姓名印は白文で雅号印は朱文であることが多い。

書道で、篆（てん）・隸（れい）・真・行（ぎょう）・草（そう）を五体といい、篆書は広義には秦代より前に使用されていた書体全てを指すが、一般的には周末の金文を起源として、戦国時代に発達して整理され、公式書体とされた小篆とそれに関係する書体を指す。



【参加者の作品】

三条別院の池の水を抜いてみた

本年の庭講は、平日だと参加できない方もいるので、定期的に土日開催することも計画しています。例年より早く境内地の桜が満開になった四月三日（土）に、書院にのぞむ庭の池の清掃と藤棚づくりが行われました。一年に一度は清掃しているため、不思議な生物等はいませんが、ザリガニやどじょう等たくましく生きるものたちを発見し、大変ながらも笑顔の絶えない一日でした。庭講に参加していただける方を随時募集しています！



【水をポンプで抜き、葉や泥を掃除する】

松 募 集 中

本年の雪害により、第十六組願善寺様より、雪害によって折れた五葉松の枝をいただき、春彼岸の仏花として使用させていただきました。また、四月には第十五組永閑寺様より雪害により傾いた赤松を伐採するという事で、枝をいただき、四月十四日の全戦争犠牲者追弔法会に際し、仏花の胴の部分に使用させていただきました。三条別院では特に、十一月のお取り越し報恩講の際に、五葉松が必要になります。もし伐採する松の情報などありましたら、ご連絡いただけると幸いです。



【第15組永閑寺の本堂前の松と全戦争犠牲者追弔法会の仏花】

フードバンク『弘誓のふねプロジェクト』ご協力をお願い

会所になつていただける御寺院を募集しております。詳しくはホームページまたはチラシで。
◇四月の別院でのフードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒

第十五組淨福寺、第二十三組慶誓寺、佐渡組門徒
その他匿名含め多くの方々に協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は五月二十四日（月）です。



【佐渡組の御門徒から佐渡産のワカメも送っていただきました】

宗祖御命日のつどい

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。

どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日(二十七日)はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◆日時 五月二十八日(金) 午前十時より

◆会場 三条別院 本堂

◆お勤め(御命日 日中法要)

文信偈 行四句目下

念仏讚 洵五

和讃 回口 次第六首

回 願 願以此功德

◎今月の法話講師

田村大輔氏(第二十組専念寺)

御文五帖目 十六通「白骨」

◆今後の講師一覧(御文五帖目)

六月 塚本智秀氏(第十八組等運寺) 二三通「当流勸化」

七月 佐々木憲雄氏(第十五組光善寺) 一通(末代無智)

八月 濱松智弘氏(佐渡組勝廣寺) 十二通(御袖すがり)

九月 大久保州氏(佐渡組廣永寺) 六通(一念に弥陀)

十月 佐々木祐玄氏(第十五組光善寺) 二通(八萬の法蔵)

十一月 村手淳史氏(第二十組光圓寺) 第十一通(御正忌)

十二月 北島栄誠氏(第十一組長福寺) 第十通(聖人一流)

▲『教義抄』に聞かす四月で終了し、五月からは『御文』五帖目について、各講師から法話いただきます。

定例法話会のご案内

毎月十三日の先門首のご命日(両度の命日)に行っている定例法話会を左記の通り開催いたします。二月からは仏教入門講座「釈尊伝」です。

◆日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く
午後一時三十分より(一時間程度)

◆場所 三条別院 旧御堂

五月〜七月(全三回)

富沢慶栄氏(第二十一組超願寺)

◆講題「釈尊伝―仏教入門講座―」

◆聴講無料(ご自由にお参りください)。

▲古代インドに王子として生まれた釈尊は、何に悩み、何を考え、何を悟ったのか? 仏教のはじまりとその中心思想を釈尊の生涯を通して全三回でお話しいただく予定です。



その他の講座案内

○別院声明教室(全五回・途中参加可能)

〔月一回、午後六時〜八時〕

二月十七日(水)〔済〕、三月二十五日(木)〔済〕、

四月二十六日(月)〔済〕、五月二十四日(月)〔済〕、

六月二十一日(月)〔済〕

講習内容 真宗大谷派勤行集(赤本)

講師 島津崇之氏(第十八組満行寺)

参加費 五〇〇円/回

○別院書道教室

〔月二回第一、第四水曜日、午後六時三十分〜八時〕

講師 木原光威氏(新潟県書道協会理事)

月謝 三三〇〇円(テキスト代含む)

○YOUTUBEチャンネル(登録お願ひします)

◆最近更新【NEW】 西村駐在教導による定例法話

随時募集中

○三条別院有志の会庭講・花講

○別院奉仕研修・三条別院巡回

○ZOOMしてみたい人いますか?

◆◆編集後記◆◆

コロナ禍の中で、患者を受け入れる病床数不足の問題が深刻化してきている。現在、厚生労働省は二〇二五年の医療の提供体制を示す「地域医療構想」により、全国で計十三万床以上の病床数を減らす計画を行っている。医療費を減らすため入院患者を在宅医療に移す流れを作り出す計画で数年前より続けてきたものだが、その中には重症患者を集中治療する高度急性期の病床や、通常の救急医療を担う急性期の病床も含まれている。医療の専門家が集まり、多くの資料、知識を基に計画されたもので、その時々の変化にもある程度は対応できるように考えられていたものと思う。正直、この計画が無ければコロナ禍の中でも病床数を十分確保できていたとも言われる。逆に、人口あたりの日本の病床数は経済協力開発機構加盟国の中でも最も多く、そもそもの医師数の少なさが原因だとも主張される。

コロナ禍に関して言えば、病床数の問題だけでなく行事を行う上でのガイドライン等対策全般に言える事だが、「絶対」は無い。だが、そのような中でも真宗人としてやるべきこと、急ぐべきことがある以上はどうしても動かなくてはならない。私の場合、高齢の両親もいるので、正直「絶対」コロナにはかかりたくない思いが強くある。しかし「絶対」がない以上、いくら気を付けても「想定外」という常套句にいつも付きまわらされている。なんとももごかしい状態だ。すべてを阿弥陀仏のおんはからいとしてお任せする、その中でいかに自分を問い直していくか。やはりそのことが重要なのだらう。

(松浦)

三条教区通信

第164号

発行日 2021年5月1日
発行者 三条教務所長 海岸秀道
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)
Email: sanjo@higashihonganji.or.jp
Website: https://sanjobetsuin.or.jp/

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

おのれ ねが
己に願いはなくとも
ねが み
願いをかけられた身だ

藤元 正樹

Even though I have no aspiration for birth in the Pure Land, I am embraced within the Buddha's Wish.

Fujimoto Masaki

三条教区災害対策委員会のお知らせ

三条教区災害支援実行委員会の活動にご協力ください

災害救援・復興カンパ金につきまして、引き続き勧募いたしております。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、宗派では困難な状況に直面している被災地や被災者の方へ1日も早く宗派救援金をお届けするため、災害の種類や発生の有無に関わらず、「災害救援金口座」を設けて対応しております。何卒ご協力ください。

真宗大谷派災害救援金口座

【郵便振替口座番号】00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派

教区門徒会のお知らせ



会長就任の後、議事を進める田伏会長 三条別院旧御堂

本年3月9日の組門徒会員改選の後、各組から教区門徒会員が選定され、この4月20日に開催された教区門徒会において、下記のとおり、新たに役員が選定されましたの

で、可決された議案とともにお知らせいたします。

また、同日の参議会議員の任期満了に伴う選挙会において、下記のとおり、三条選挙区選出の議員の当選が決定しましたので、併せて、お知らせいたします。

当日は、他府県並びに新潟県においても、新型コロナウイルス感染拡大が始まる中、感染予防の対策を行い、会員各位のご理解とご協力を得て、無事、すべての案件について議了することができました。また、会議終了後には、教区改編に関する学習会が開催されました。

記

(以下、敬称略)

【教区門徒会の議決事項】

議案第1号 教区門徒会役員を選定について

- | | | | |
|---------|-------|------|-----|
| (1)会長 | 田伏 研二 | 第15組 | 浄覚寺 |
| (2)副会長 | 伊藤 猛治 | 第23組 | 廣泰寺 |
| (3)常任委員 | 江口 信義 | 第11組 | 長福寺 |
| 同 | 佐藤 寛 | 第18組 | 重蓮寺 |
| 同 | 松尾 正行 | 第19組 | 長福寺 |
| 同 | 西野 登 | 第20組 | 浄願寺 |
| 同 | 澤 辰雄 | 第22組 | 善龍寺 |
| 同 | 関矢 隆 | 第24組 | 専明寺 |
| 同 | 奥田 富子 | 佐渡組 | 勝廣寺 |
| 同補充員1 | 伊部 福夫 | 第14組 | 廣西寺 |
| 同補充員2 | 田中 保 | 第12組 | 勝覚寺 |

議案第2号 教区改編委員会委員の委嘱について同意を求め件

教区改編委員に教区門徒会常任委員を委嘱する。

なお、従前委嘱された僧侶の委員については、なおその地位にあるものとする。

【教区監事(教区門徒会常任委員会が推薦した者)】

青柳 要 第10組 珍相寺

【三条選挙区 参議会議員選挙の当選人】

相澤 幸二 第10組 専徳寺

金巻 拾子 第23組 無爲信寺

丸山 誠 第15組 大専寺

教区改編地方協議会のお知らせ

第16回三条・高田教区地方協議会(青木 仁会長[三条教区教区会議長、第20組圓周寺]、尾崎秀行副会長[高田教区教区会議長、第7組極生寺])が2021年4月26日、高田別院会館において開催されました。新型コロナウイルス流行の中、高田教務所と京都本山と三条教務所の間をインターネットでつなぎ、これまで5回のテレビ会議を行ってきましたが、今回は、今年の2月以来、1年2か月ぶりに一

② 三条教区教化研修テーマ／共にといえる 人生を生きよう

堂に会しての開催となり、休憩を取りながら、4時間にわたり会議が行われました。

はじめに、三条教区内からの要望により、今年2月から改編合意前の事前協議を行ってきた組織・教化・財務の3部会からの報告が行われました。

各部会は、両教区の組織、教化、財務に携わっている教区会参事会(正副組長含む)、教区門徒会常任委員会(各組門徒会正副会長を含む)、教区教化委員会委員、別院教化関係委員・会計等、12～16人により構成されています。

それぞれの分野に関する、これまでの各組教務所長巡回、教区・組の説明会、教区改編委員会等で受けた質問や意見と教区の現状から伺われる両教区の課題について、協議・すり合わせを行い、新教区に向けて、どのような方向性を求めていくのか、合意案の修正案等について報告がなされました。

この後、両教区それぞれの教区改編委員会(各組長、教区会参事会員、教区門徒会常任委員を中心に構成される)が5月14日に開催され、教区の皆様に協議の内容と結果をお知らせする準備が行われ、5月21日(金)に第3次教区改編説明会が開催されます。(同梱のご案内チラシを参照ください。)

[教区改編のスケジュール]

- 2,3,4月 組織・教化・財務部会、地方協議会
- 5月14日 地方協議会・教区改編委員会
- 5月21日 第3次教区改編説明会
- 6月 教区改編委員会・地方協議会(合意書の作成)
- 7月 教区会・教区門徒会通常会(合意の議決)
- 8月～ 新教区準備委員会の設立・開催
各組教務所長巡回
新教区準備委員会・教区改編委員会
- 2023年
- 3,4月 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要(本山)
- 7月 新教区として発足

教区慶讃事業検討委員会のお知らせ

三条教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業に関する検討委員会(青木 仁委員長[教区会議長]、田伏研二副会長[教区門徒会会長、第15組浄覚寺])では、教区会・教区門徒会、教区教化委員会企画委員会、教区坊守会、推進員連絡協議会、同朋の会連絡協議会、仏蹟研修会部門、別院教化審議会・報恩講実行委員会の男女15人の委員方が昨年12月から毎月集まり、検討協議を行っています。

このたびは、4月15日、第5回会議が開催され、2023年3月・4月の京都本山における真宗本廟宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けて、教区のお待ち受け大会を明年5月頃に開催する予定とし、詳細の検討を行っています。

また、今後、宗祖の御誕生と立教開宗の今日の私たちにとっての意味について確かめ、教区の皆様に、ともに慶讃

法要に向けて歩んでいただくために、広報活動や教化活動を既存の教区・別院・教化センターの行事の中で協力しながら、進めていく方針のもと、教区・別院の諸会と連絡を取りつつ、検討が行われています。

検討委員会では、今後、2020年度(6月)末までに答申がまとめられます。

研修会のご案内

■ 教学研究会「教行信証輪読会」

- ◆日時 2021年5月7日(金)16:00～17:00
2021年6月4日(金)16:00～17:00
 - ◆場所 三条別院
 - ◆内容 「安田理深講述 正信偈講義」の輪読
 - ◆対象 どなたでも(申込不要)
 - ◆参加費 無料
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)
- ### 「大河流覧輪読会」
- ◆日時 2021年5月25日(火)16:00～17:00
2021年6月28日(月)16:00～17:00
 - ◆場所 三条別院
 - ◆内容 藤場俊基著『大河流覧』の輪読
 - ◆対象 どなたでも(申込不要)
 - ◆参加費 無料
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ 教学研究会

案内 既送

- ◆日時 ①2020年12月 8日(火)13:30～18:30 済
9日(水)10:00～17:00 済
- ②2021年3月 1日(月)13:30～18:30 済
2日(火)10:00～17:00 済
- ③2021年5月 18日(火)13:30～18:30
19日(水)10:00～17:00
- ◆場所 三条別院
- ◆講師 藤場俊基氏(金沢教区常讃寺)
- ◆内容 教行信証 化身土巻
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 1回4,000円(研修冥加金含む)
- ◆持ち物 真宗聖典、(間衣、輪袈裟)、略念珠、筆記具
- ◆教師陸補 教師陸補に必要な受講証(第2種)が発行される研修会です(2日間参加が必要)。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ センター公開講座

案内 再送

- ◆日時 2021年5月7日(金)
14:00～16:00(受付13:30～)
- ◆場所 三条別院 旧御堂
(人数過多の場合は、研修室等にて中継参加)
- ◆講師 安原 晃氏(第12組安浄寺住職・元宗務総長)
- ◆テーマ 「コロナ禍の今、真宗大谷派僧侶が大切にすべきこと」
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:高田)

■ ボランティア研修会

案内 同梱

- ◆期間 2021年5月20日(木)14:00～16:00
- ◆会場 三条別院
- ◆講師 後藤素子氏(新潟県内在住避難者)
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 500円

◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)

■ 保育大会 案内/申込書 加盟園へ既送

- ◆期 間 2021年5月22日(土)13:00～17:00
- ◆会 場 Zoom ミーティング
- ◆講 師 目黒達也氏(同朋大学教授)
- ◆対 象 大谷保育協会三条支部加盟園職員
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ 教区女性研修会 案内/申込書 同梱

「正信偈に学ぶ」～人身受け難し～

- ◆日 時 2021年5月25日(火)10:00～16:00
- ◆場 所 三条別院
- ◆講 師 三明智彰氏(九州大谷短期大学学長)
- ◆講 題 出遇いなおしー正信偈に聞くー
- ◆対 象 どなたでも
- ◆参加費 1,500円(研修冥加金・昼食代・茶菓子代)
- ◆申込み 5月21日(金)までにお手次のお寺または女性研修会スタッフへ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:水野)

■ 児童指導者研修会 案内/申込用紙 同梱

- ◆期 間 2021年6月4日(金)14:00～16:00
- ◆場 所 教区同朋会館
- ◆講 師 鴻巣麻里香氏(KAMECOMI 代表)
- ◆対 象 どなたでも
- ◆参加費 500円
- ◆申込み 5月24日(月)までに
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ 結の会(若坊守准坊守)のつどい 案内 同梱

『涙いつか虹に～グリーンケアの動きの中で～』

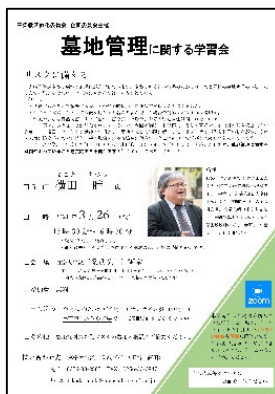
- ◆日 時 2021年6月8日(火)13:00～16:00
- ◆会 場 Zoom ミーティングによりご参加ください。
第1部 講義(80分)をライブ配信で視聴いただけます。ここでZoomミーティングから退席くださっても結構です。
第2部 第1部の後、Zoomミーティングから退席されない方は、グループごとの座談会に参加いただけます。その後、講師応答(30分)を視聴いただけます。
Zoomミーティングのご利用方法及びこのつどいの詳細については、同梱のチラシをご参照ください。
- ◆講 師 酒井義一氏(東京教区存明寺)
- ◆対 象 寺に生活する全ての若手女性(坊守・若坊守・僧侶等問わず)、男性坊守
- ◆参加費 無料
- ◆申込み 5月11日(火)までに必ずチラシ記載のQRコードから、もしくはEメールにてお申込みください。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)

■ 教区坊守会主催 坊守研修会 案内既送

- ◆日 時 2021年6月25日(金)13:00～16:00
- ◆場 所 三条別院
- ◆講 師 畑辺初代氏(真宗大谷派僧侶)
- ◆講 題 親鸞・恵信尼が生きた関係を学ぶ
- ◆対 象 坊守・前坊守・准坊守・若坊守
- ◆参加費 1,000円(研修冥加金・茶菓子代)
- ◆申込み 6月10日(木)までに各組坊守会長へ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)



■ 寺院運営研修会(墓地管理に関する学習会)YouTubeでの教区内寺院限定アーカイブ配信について



本年3月26日に横田睦先生をお迎えして開催した表記研修会について、やむを得ず当日参加できなかった方や繰り返し学習したい方の為に、当日の様子をYouTubeにて教区内御寺院向けに限定配信いたします。

ご希望の方に配信の詳細をお伝えしますので、三条教務所(担当:高田、以下のEメールアドレス)までお問い合わせください。

<takada_naoki@higashihonganji.or.jp>

■ 新潟地区女性研修会報告

女性研修会部門スタッフ 黒田慶子(第11組 法蓮寺)

昨年10月の長岡地区女性研修会と同様に感染対策を踏まえ、三条別院本堂で午後からの開催になりました。



会場の様子 三条別院本堂

若い方、お子さん連れの方、男性などを含め43人の参加者の方々と、女性研修会らしい柔らかい雰囲気の中でお話を聞くことが出来ました。

前回に引き続き「正信偈に学ぶ」～人身受け難し～のテーマのもと、「出遇いの不思議」の講題で、第15組正樂寺の齊藤研氏にお話を頂きました。



講師の齊藤研氏

正信偈は「出遇いの詩(うた)」であることから、お釈迦様と阿難の出遇いを通して、本当に遇うとはどういうことなのかを考える機会を頂きました。

時間と空間を共有するだけではなく、相手の心を知っていくこと、亡くなった方のお心を知っていくこと、そしてコロ

④ 三条教区教化研修テーマ／共にといえる 人生を生きよう

ナ禍で人に遇えない今だからこそ自分自身に出会うチャンスであることなどをお聞きました。



各班別座談の様子

座談会の後は、世間の価値や基準で判断するのではなく、我々を決して見捨てない本願を通して自分を知らせてもらい、日々新たに生活することの大切さを教えていただきました。

今回も午後からの開催で、女性研修会で大切にしている座談会の時間が短かったですが、次回は従来通り 10 時から開催の予定なので、より充実した会になる事を楽しみにしております。

教務所からのお知らせ

◎コロナ禍における得度式・得度式説明会について

今年度中の得度式及び 8 月の臨時得度式について、お知らせいたします。

期日 2021 年 5 月 5 日(水)、2021 年 6 月 23 日(水)、
2021 年 8 月 4 日(水)臨時、2021 年 8 月 7 日(土)
いずれも前日に説明会があります。

願書 得度式期日の 1ヵ月前まで。

なお、8 月の得度式については、2021 年 4 月 1 日(木)から 2021 年 6 月 30 日(水)までとなりますので、ご注意ください。

その他：新型コロナウイルス感染症対策のため、日程を一部変更・短縮して行っています。日程については、得度審査日をご予約いただく際に詳細をお伝えいたします。

◎門徒用授与物調製の遅延について

既報のとおり、大谷暢裕新門首の就任に伴う裏書をあらためた授与物の調製がコロナウイルス流行の影響を受け、現在も遅れが続いています。特に 30 代のご本尊、50 代以下のお脇掛け(御影)が不足しています。それらをご希望いただいた場合は、「予約」を承り、本山(財務部)に入庫次第、回送してもらえよう要請いたします。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。



◎出版物のご案内

はじめて読む 浄土真宗の聖徳太子



著者 東館紹見 監修
真宗大谷派教学研究 編
発行 東本願寺出版
発刊 2021/4/10
頁数 96 頁
価格 385 円(税込)

宗祖親鸞聖人が父母と慕い、和国の教主と仰いだ聖徳太子とは、いったいどのような人物なのか。聖徳太子 1400 回忌を迎えるいま、日本史上もっとも有名な偉人である一方、その存在の有無さえも議論の的とされてきた太子について、現代に伝わるさまざまな事績をたどり、その上で親鸞聖人が出遇った太子、そして浄土真宗のなかで伝えられてきた太子像をたずねる一冊。

マンガで味わうブツダの教え 帰り道で話そうよ



著者 織田顕祐 監修
花園一実 原案
木村二三夫・富原隆明 作画
発行 東本願寺出版
発刊 2021/4/10
頁数 120 頁
価格 880 円(税込)

お経の中には、実は、私たちの生活にとっても身近な話がたくさん。本書では、そんなお経のたとえ話(25 話)を、小学 3 年生の吉野果奈(よしのかな)ちゃんと、近所のお寺の住職・平江相海(ひらえそうかい)さんのやりとりを通して“マンガ”で紹介！ あわただしい行き道では見落としていたことも、帰り道には気づくこともある…。そんな大切な気づきを与えてくれるマンガ。

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう



著者 楠 信生
発行 東本願寺出版
発刊 2021/4/10
頁数 76 頁
価格 275 円(税込)
シリーズ 伝道ボックス

さまざまな価値観が横行する現代にあつて、誰もが人と生まれたことの意味をたずね、お互いのいのちの尊さに頷いて生きる歩みは、どのようにして成り立つのか。2023 年に「宗祖親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要」を迎えるにあたり、慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」に込められた願いを丁寧に紐解き、尋ねる一冊。

◎教区・別院行事予定

コロナ流行の状況により、今後、中止・延期または開催形態が変更される場合があります。

2021 年	
5/1 (土) 14:00	真宗学院

5/6 (木) 14:00	地方協議会教化部会
5/7 (金) 13:30	教区坊守会役員会
14:00	教化センター公開講座
14:00	東北連区正副議長会 Web 会議
14:00	児童教化研修会部門会議
16:00	教行信証輪読会
5/8 (土) 14:00	真宗学院
5/10 (月)	～11 日教化センターフィールドワーク
5/11 (火) 14:00	研修部会会議
5/12 (水) 14:00	慶讃検討委員会
16:00	連絡協議部会
16:00	お取り越し奉讃世話人会
18:30	別院書道教室
5/13 (木) 10:00	別院庭講・定例法話
14:00	教化センター学習会
14:00	青少年 2 部門会議
5/14 (金) 11:00	地方協議会 Web 会議
14:00	教区改編委員会
5/15 (土) 14:00	真宗学院
5/17 (月) 13:30	スカウト Web 会議
13:30	推連協執行部会議
14:00	靖国研修会部門会議
5/18 (火) 13:30	～19 (水) 17:00 教学研究会
5/20 (木) 14:00	ボランティア研修会
14:00	教化センター学習会
5/21 (金) 14:00	教区改編説明会
19:00	(昼・夜の 2 回。同一内容)
5/22 (土) 11:00	保育大会
14:00	真宗学院
5/24 (月) 18:00	声明教室
5/25 (火) 10:00	教区女性研修会
16:00	大河流覧輪読会
5/26 (水) 14:00	企画委員会 (Web)
18:30	別院書道教室
5/27 (火) 13:30	宗祖御命日速夜法要
14:00	教化センター学習会
5/28 (水) 10:00	宗祖御命日中法要
14:00	正副組長会
5/29 (土) 14:00	真宗学院
5/31 (月) 14:00	教化審議会
6/1 (火) 14:00	教化センター運営委員会
6/4 (金) 10:00	女性研修会部門会議
11:00	児童指導者研修会 (Web)
16:00	教行信証輪読会
6/5 (土) 14:00	真宗学院
6/8 (火) 13:00	若坊守准坊守 (結の会) のつどい
6/9 (水) 15:00	声明講習会部門会議
18:30	別院書道教室
6/10 (木) 14:00	慶讃検討委員会
14:00	教化センター学習会
6/12 (土) 14:00	真宗学院
6/13 (日) 10:00	別院庭講・定例法話
6/15 (火) 13:00	新任教師研修会
6/16 (水) 14:00	企画委員会
6/17 (木) 14:00	教化センター学習会

6/19 (土) 14:00	真宗学院
6/20 (日) 14:00	別院公開講座
6/21 (月) 14:00	教化委員会総会
18:00	別院声明教室
6/22 (火) 14:00	和訳正信偈講習会
6/23 (水) 14:00	同朋の会連絡協議会研修会
18:30	別院書道教室
6/24 (木) 14:00	教化センター学習会
6/25 (金) 13:00	教区坊守研修会
6/26 (土) 14:00	真宗学院
6/27 (日) 13:30	宗祖御命日速夜法要
6/28 (月) 10:00	宗祖御命日中法要
14:00	スカウト研修会部門 Web 会議
16:00	大河流覧輪読会

新潟親鸞学会からのお知らせ

新潟親鸞学会 大会ご案内

新潟県で親鸞聖人(浄土真宗)に関心をもつ有志による宗派横断の組織、新潟親鸞学会で、今年 16 回目となる大会が下記のように開催されます。今回は開催地の実行委員会の方針により、会員の研究発表と記念講演を一般公開いたします(要聴講費 500 円)。

ただし感染症対策上、聴講者を 50 名限定としますので、参加ご希望の方は住所氏名電話を明記のうえ、下記新潟親鸞学会事務局へ 6 月 9 日(水曜)までに FAX でお申し込みください。

なお、大会当日新潟地方に行政による緊急事態宣言が発令されているときは、リモート開催となる場合があります。

記

日 時 2021 年(令和 3 年) 6 月 19 日(土曜)
午後 1 時より

会 場 吉蓮堂サルナート 電話 025-372-1137
〒940-2522 新潟市南区戸頭 1347-1

日 程 13:00 研究発表

- ① これからの教化組織におけるデジタル戦略試論
～三条教区教化センターの事例を手掛かりに～
…………… 高田直来
- ② 米北教学会について～曾我量深・金子大榮と同時代に生きた越後の念仏者たち～
…………… 斎木浩一郎
- ③ 「百事日誌」に見る東本願寺再建と越後門徒の姿
…………… 風巻和人
- ④ 『教行信証』信巻所引の『大般涅槃経』阿闍世王
帰仏物語について…………… 木村邦和

14:40 休憩

15:00 講演 (90 分)

講題 「親鸞聖人の往生観」

講師 長谷正當(はせ しょうとう) 先生

16:45 閉会式

【講師プロフィール】1937 年富山生まれ。文学博士。元、京都大学教授・大谷大学特任教授。現在、京都大学名誉教授。初めベルクソンを研究し、のち浄土教研究へ展開した。京都大学退官後には浄土思想三部作ともいべき三つの著書、『欲望の哲学』、『心に映る無限一空のイメージ化』、『浄土とは何かー親鸞の思索と土における超越』を刊行し、その思想の軸が浄土思想にあることをより明確に世に知らしめた。

聴講申込先 新潟親鸞学会事務局／富沢慶栄

FAX 025-222-2830